



## WWN プール

---

- [WWN プール, on page 1](#)
- [WWPN プール, on page 7](#)
- [WWxN プール, on page 12](#)

## WWN プール

ワールドワイド名 (WWN) のプールは、Cisco UCS ドメイン Cisco UCS ドメイン内のファイバチャネル vHBA で使用される WWN の集合です。次の独立したプールを作成します。

- vHBA に割り当てられる WW ノード名
- vHBA に割り当てられる WW ポート名
- WW ノード名と WW ポート名の両方



### Important

A WWN pool can include only WWNNs or WWPNs in the ranges from 20:00:00:00:00:00:00 to 20:FF:00:FF:FF:FF:FF or from 50:00:00:00:00:00:00 to 5F:FF:00:FF:FF:FF:FF. その他の WWN 範囲はすべて予約されています。ファイバチャネルトラフィックが Cisco UCS インフラストラクチャを介して送信されると、送信元 WWPN は MAC アドレスに変換されます。送信元マルチキャスト MAC アドレスに変換可能な WWPN プールを使用することはできません。SAN ファブリックで Cisco UCS WWNN と WWPN を確実に一意にするには、プールのすべてのブロックに 20:00:00:25:B5:XX:XX:XX という形の WWN プレフィックスを使用することをお勧めします。

サービス プロファイルで WWN プールを使用する場合は、サービス プロファイルに関連付けられたサーバで使用される WWN を手動で設定する必要はありません。複数のテナントを実装するシステムでは、WWN プールを使用して、各組織で使用される WWN を制御できます。

WWN をブロック単位でプールに割り当てます。

### WWNN プール

WWNN プールは、WW ノード名だけを含む WWN プールです。サービス プロファイルに WWNN のプールを含める場合、関連付けられたサーバには、そのプールから WWNN が割り当てられます。

### WWPN プール

WWPN プールは、WW ポート名だけを含む WWN プールです。サービス プロファイルに WWPN のプールを含めると、関連付けられているサーバの各 vHBA のポートに、そのプールから WWPN が割り当てられます。

### WWxN プール

WWxN プールは、WW ノード名と WW ポート名の両方を含む WWN プールです。ノードごとに WWxN プールで作成されるポート数を指定できます。プール サイズは、*ports-per-node + 1* の倍数である必要があります。たとえば、ノードごとに7つのポートを指定する場合、プール サイズは8の倍数である必要があります。ノードごとに63のポートを指定する場合、プール サイズは64の倍数である必要があります。

WWNN または WWPN プールを選択するたびに WWxN プールを使用できます。WWxN プールを割り当てるには、その前に WWxN プールを作成する必要があります。

- WWNN プールの場合、WWxN プールは [WWNN Assignment] ドロップダウン リストにオプションとして表示されます。
- WWPN プールの場合、[WWPN Assignment] ドロップダウン リストから [Derived] を選択します。

## WWNN プールの作成



### Important

A WWN pool can include only WWNNs or WWPNs in the ranges from 20:00:00:00:00:00:00 to 20:FF:00:FF:FF:FF:FF or from 50:00:00:00:00:00:00 to 5F:FF:00:FF:FF:FF:FF. その他の WWN 範囲はすべて予約されています。ファイバ チャネル トラフィックが Cisco UCS インフラストラクチャを介して送信されると、送信元 WWPN は MAC アドレスに変換されます。送信元マルチキャスト MAC アドレスに変換可能な WWPN プールを使用することはできません。SAN ファブリックで Cisco UCS WWNN と WWPN を確実に一意にするには、プールのすべてのブロックに 20:00:00:25:B5:XX:XX:XX という形の WWN プレフィックスを使用することをお勧めします。

### Procedure

- ステップ1 [ナビゲーション] ペインで、[SAN] をクリックします。
- ステップ2 [SAN] タブで、[SAN] > [Pools] を展開します。

**ステップ 3** プールを作成する組織のノードを展開します。

システムにマルチテナント機能が備えられていない場合は、**[root]** ノードを展開します。

**ステップ 4** [WWNN Pools] を右クリックし、[Create WWNN Pool] を選択します。

**ステップ 5** [Create WWNN Pool] ウィザードの [Define Name and Description] ダイアログボックスで、次のフィールドに値を入力します。

名前	説明
[名前 (Name) ] フィールド	ワールドワイド ノード名プールの名前。  この名前には、1～32文字の英数字を使用できます。- (ハイフン)、_ (アンダースコア)、: (コロン)、および. (ピリオド) は使用できますが、それ以外の特殊文字とスペースは使用できません。また、オブジェクトが保存された後に、この名前を変更することはできません。
[Description] フィールド	プールの説明。  256文字以下で入力します。次を除く任意の文字またはスペースを使用できます。` (アクセント記号)、\ (円記号)、^ (caret)、" (二重引用符)、= (等号)、> (大なり)、< (小なり)、または' (一重引用符) は使用できません。
[割り当て順序 (Assignment Order) ] フィールド	次のいずれかになります。  <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>[デフォルト (Default) ]</b> : Cisco UCS Manager はプールからランダム ID を選択します。</li> <li>• <b>[シーケンシャル (Sequential) ]</b> : Cisco UCS Manager はプールから最も小さい使用可能な ID を選択します。</li> </ul>

**ステップ 6** [Next] をクリックします。

**ステップ 7** [Create WWNN Pool] ウィザードの [Add WWN Blocks] ページで、[Add] をクリックします。

**ステップ 8** [Create WWN Block] ダイアログ ボックスで、次のフィールドに値を入力します。

名前	説明
[開始] フィールド	ブロック内の最初の WWN。
[Size] フィールド	ブロック内の WWN の数。  WWxN プールの場合、プールサイズは <i>ports-per-node</i> + 1 の倍数である必要があります。たとえば、ノードごとに7つのポートがある場合、プールサイズは8の倍数である必要があります。ノードごとに63のポートがある場合、プールサイズは、64の倍数である必要があります。

**ステップ 9** [OK] をクリックします。

ステップ 10 [終了] をクリックします。

### What to do next

WWNN プールをサービスプロファイルとテンプレートに含めます。

## WWNN プールへの WWN ブロックの追加



**重要** A WWN pool can include only WWNNs or WWPNS in the ranges from 20:00:00:00:00:00:00 to 20:FF:00:FF:FF:FF:FF or from 50:00:00:00:00:00:00 to 5F:FF:00:FF:FF:FF:FF. その他の WWN 範囲はすべて予約されています。ファイバチャネルトラフィックが Cisco UCS インフラストラクチャを介して送信されると、送信元 WWPN は MAC アドレスに変換されます。送信元マルチキャスト MAC アドレスに変換可能な WWPN プールを使用することはできません。SAN ファブリックで Cisco UCS WWNN と WWPN を確実に一意にするには、プールのすべてのブロックに 20:00:00:25:B5:XX:XX:XX という形の WWN プレフィックスを使用することをお勧めします。

### 手順

ステップ 1 [ナビゲーション] ペインで、[SAN] をクリックします。

ステップ 2 [SAN] タブで、[SAN] > [Pools] > [Organization\_Name] を展開します。

ステップ 3 [WWNN Pools] ノードを展開します。

ステップ 4 WWN ブロックを追加する WWNN プールを右クリックして、[Create WWN Block] を選択します。

ステップ 5 [Create WWN Block] ダイアログ ボックスで、次のフィールドに値を入力します。

名前	説明
[開始] フィールド	ブロック内の最初の WWN。
[Size] フィールド	ブロック内の WWN の数。 WWxN プールの場合、プールサイズは <i>ports-per-node</i> + 1 の倍数である必要があります。たとえば、ノードごとに 7 つのポートがある場合、プールサイズは 8 の倍数である必要があります。ノードごとに 63 のポートがある場合、プールサイズは、64 の倍数である必要があります。

ステップ 6 [OK] をクリックします。

## WWNN プールからの WWN ブロックの削除

プールからアドレスブロックを削除すると、Cisco UCS Managerはそのブロックの中の vNIC または vHBA に割り当てられたアドレスを再割り当てしません。削除されたブロックのすべての割り当て済みブロックは、次のいずれかが起きるまで、割り当てられた vNIC または vHBA に残ります。

- 関連付けられたサービス プロファイルが削除される。
- アドレスが割り当てられた vNIC または vHBA が削除される。
- vNIC または vHBA が異なるプールに割り当てられる。

### 手順

- ステップ 1 [ナビゲーション] ペインで、[SAN] をクリックします。
- ステップ 2 [SAN] タブで、[SAN] > [Pools] > [Organization Name] > [WWNN Pools] > [WWNN Pool Name] を展開します。
- ステップ 3 削除する WWN ブロックを右クリックし、[Delete] を選択します。
- ステップ 4 確認ダイアログボックスが表示されたら、[はい] をクリックします。

## WWNN プールへの WWNN イニシエータの追加



**重要** A WWN pool can include only WWNNs or WWPNS in the ranges from 20:00:00:00:00:00:00 to 20:FF:00:FF:FF:FF:FF or from 50:00:00:00:00:00:00 to 5F:FF:00:FF:FF:FF:FF. その他の WWN 範囲はすべて予約されています。ファイバチャネルトラフィックが Cisco UCS インフラストラクチャを介して送信されると、送信元 WWPN は MAC アドレスに変換されます。送信元マルチキャスト MAC アドレスに変換可能な WWPN プールを使用することはできません。SAN ファブリックで Cisco UCS WWNN と WWPN を確実に一意にするには、プールのすべてのブロックに 20:00:00:25:B5:XX:XX:XX という形の WWN プレフィックスを使用することをお勧めします。

### 手順

- ステップ 1 [ナビゲーション] ペインで、[SAN] をクリックします。
- ステップ 2 [SAN] タブで、[SAN] > [Pools] > [Organization Name] を展開します。
- ステップ 3 [WWNN Pools] ノードを展開します。
- ステップ 4 WWNN イニシエータを追加する WWNN プールを右クリックして、[Create WWNN Initiator (WWNN イニシエータの作成)] を選択します。

ステップ 5 [Create WWNN Initiator] ダイアログボックスで、次のフィールドに情報を入力します。

名前	説明
[World Wide Name] フィールド	WWN。
[Name] フィールド	WWNN イニシエータの名前。 この名前には、1～16文字の英数字を使用できます。- (ハイフン)、_ (アンダースコア)、: (コロン)、および. (ピリオド) は使用できますが、それ以外の特殊文字とスペースは使用できません。また、オブジェクトが保存された後に、この名前を変更することはできません。
[Description] フィールド	WWNN イニシエータのユーザ定義による説明。 256文字以下で入力します。次を除く任意の文字またはスペースを使用できます。` (アクセント記号)、\ (円記号)、^ (caret)、" (二重引用符)、= (等号)、> (大なり)、< (小なり)、または' (一重引用符) は使用できません。

ステップ 6 [OK] をクリックします。

## WWPN プールからの WWPN イニシエータの削除

### 手順

- ステップ 1 [ナビゲーション]ペインで、[SAN]をクリックします。
- ステップ 2 [SAN] タブで、[SAN] > [Pools] > [Organization\_Name] を展開します。
- ステップ 3 [WWPN Pools] ノードを展開します。
- ステップ 4 WWPN イニシエータを削除する WWPN プールを選択します。
- ステップ 5 [Work] ペインで [Initiators] タブをクリックします。
- ステップ 6 削除するイニシエータを右クリックし、[Delete] を選択します。
- ステップ 7 確認ダイアログボックスが表示されたら、[はい]をクリックします。

## WWNN プールの削除

プールを削除した場合、Cisco UCS Managerは、に割り当てられたアドレスを再割り当てしません。削除されたプールのすべての割り当て済みアドレスは、次のいずれかが起きるまで、vNIC または vHBA に割り当てられた状態のままになります。

- 関連付けられたサービス プロファイルが削除される。

- アドレスが割り当てられた vNIC または vHBA が削除される。
- vNIC または vHBA が異なるプールに割り当てられる。

### Procedure

- ステップ 1 [ナビゲーション] ペインで、[SAN] をクリックします。
- ステップ 2 [SAN] タブで、[SAN] > [Pools] > [Organization Name] を展開します。
- ステップ 3 [WWNN Pools] ノードを展開します。
- ステップ 4 削除する WWNN プールを右クリックし、[Delete] を選択します。
- ステップ 5 確認ダイアログボックスが表示されたら、[はい] をクリックします。

## WWPN プール

### WWPN プールの作成



**重要** A WWN pool can include only WWNNs or WWPNS in the ranges from 20:00:00:00:00:00:00 to 20:FF:00:FF:FF:FF:FF or from 50:00:00:00:00:00:00 to 5F:FF:00:FF:FF:FF:FF. その他の WWN 範囲はすべて予約されています。ファイバチャネルトラフィックが Cisco UCS インフラストラクチャを介して送信されると、送信元 WWPN は MAC アドレスに変換されます。送信元マルチキャスト MAC アドレスに変換可能な WWPN プールを使用することはできません。SAN ファブリックで Cisco UCS WWNN と WWPN を確実に一意にするには、プールのすべてのブロックに 20:00:00:25:B5:XX:XX:XX という形の WWN プレフィックスを使用することをお勧めします。

### 手順

- ステップ 1 [ナビゲーション] ペインで、[SAN] をクリックします。
- ステップ 2 [SAN] タブで、[SAN] > [Pools] を展開します。
- ステップ 3 プールを作成する組織のノードを展開します。  
システムにマルチテナント機能が備えられていない場合は、[root] ノードを展開します。
- ステップ 4 [WWPN Pools] を右クリックし、[Create WWPN Pool] を選択します。
- ステップ 5 [Create WWPN Pool] ウィザードの [Define Name and Description] ページで、次のフィールドに値を入力します。

名前	説明
[名前 (Name) ] フィールド	ワールドワイドポート名 (WWPN) プールの名前。 この名前には、1～32文字の英数字を使用できます。- (ハイフン)、_ (アンダースコア)、: (コロン)、および. (ピリオド) は使用できますが、それ以外の特殊文字とスペースは使用できません。また、オブジェクトが保存された後に、この名前を変更することはできません。
[Description] フィールド	プールの説明。 256文字以下で入力します。次を除く任意の文字またはスペースを使用できます。` (アクセント記号)、\ (円記号)、^ (caret)、" (二重引用符)、= (等号)、> (大なり)、< (小なり)、または' (一重引用符) は使用できません。
[割り当て順序 (Assignment Order) ] フィールド	次のいずれかになります。  <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>[デフォルト (Default) ]</b> : Cisco UCS Manager はプールからランダム ID を選択します。</li> <li>• <b>[シーケンシャル (Sequential) ]</b> : Cisco UCS Manager はプールから最も小さい使用可能な ID を選択します。</li> </ul>

ステップ 6 [Next] をクリックします。

ステップ 7 [Create WWPN Pool] ウィザードの [Add WWN Blocks] ページで、[Add] をクリックします。

ステップ 8 [Create WWN Block] ダイアログボックスで、次のフィールドに値を入力します。

名前	説明
[開始] フィールド	ブロック内の最初の WWN。
[Size] フィールド	ブロック内の WWN の数。  WWxN プールの場合、プールサイズは <i>ports-per-node</i> + 1 の倍数である必要があります。たとえば、ノードごとに7つのポートがある場合、プールサイズは8の倍数である必要があります。ノードごとに63のポートがある場合、プールサイズは、64の倍数である必要があります。

ステップ 9 [OK] をクリックします。

ステップ 10 [終了] をクリックします。

### 次のタスク

WWPN プールを vHBA テンプレートに含めます。



## WWPN プールへの WWN ブロックの追加



**重要** A WWN pool can include only WWNNs or WWPNs in the ranges from 20:00:00:00:00:00:00 to 20:FF:00:FF:FF:FF:FF or from 50:00:00:00:00:00:00 to 5F:FF:00:FF:FF:FF:FF. その他の WWN 範囲はすべて予約されています。ファイバチャネルトラフィックが Cisco UCS インフラストラクチャを介して送信されると、送信元 WWPN は MAC アドレスに変換されます。送信元マルチキャスト MAC アドレスに変換可能な WWPN プールを使用することはできません。SAN ファブリックで Cisco UCS WWNN と WWPN を確実に一意にするには、プールのすべてのブロックに 20:00:00:25:B5:XX:XX:XX という形の WWN プレフィックスを使用することをお勧めします。

### 手順

- ステップ 1 [ナビゲーション] ペインで、[SAN] をクリックします。
- ステップ 2 [SAN] タブで、[SAN] > [Pools] > [Organization\_Name] を展開します。
- ステップ 3 [WWPN Pools] ノードを展開します。
- ステップ 4 WWN ブロックを追加する WWPN プールを右クリックして、[Create WWN Block] を選択します。
- ステップ 5 [Create WWN Block] ダイアログ ボックスで、次のフィールドに値を入力します。

名前	説明
[開始] フィールド	ブロック内の最初の WWN。
[Size] フィールド	ブロック内の WWN の数。  WWxN プールの場合、プールサイズは <i>ports-per-node</i> + 1 の倍数である必要があります。たとえば、ノードごとに 7 つのポートがある場合、プールサイズは 8 の倍数である必要があります。ノードごとに 63 のポートがある場合、プールサイズは、64 の倍数である必要があります。

- ステップ 6 [OK] をクリックします。

## WWPN プールからの WWN ブロックの削除

プールからアドレスブロックを削除すると、Cisco UCS Manager はそのブロックの中の vNIC または vHBA に割り当てられたアドレスを再割り当てしません。削除されたブロックのすべての割り当て済みブロックは、次のいずれかが起きるまで、割り当てられた vNIC または vHBA に残ります。

- 関連付けられたサービス プロファイルが削除される。
- アドレスが割り当てられた vNIC または vHBA が削除される。
- vNIC または vHBA が異なるプールに割り当てられる。

#### 手順

- 
- ステップ 1** [ナビゲーション] ペインで、[SAN] をクリックします。
- ステップ 2** [SAN] タブで、[SAN] > [Pools] > [Organization\_Name] > [WWPN Pools] > [WWPN\_Pool\_Name] を展開します。
- ステップ 3** 削除する WWN ブロックを右クリックし、[Delete] を選択します。
- ステップ 4** 確認ダイアログボックスが表示されたら、[はい] をクリックします。
- 

## WWPN プールへの WWPN イニシエータの追加



**重要** A WWN pool can include only WWNNs or WWPNs in the ranges from 20:00:00:00:00:00:00:00 to 20:FF:00:FF:FF:FF:FF:FF or from 50:00:00:00:00:00:00:00 to 5F:FF:00:FF:FF:FF:FF:FF. その他の WWN 範囲はすべて予約されています。ファイバチャネルトラフィックが Cisco UCS インフラストラクチャを介して送信されると、送信元 WWPN は MAC アドレスに変換されます。送信元マルチキャスト MAC アドレスに変換可能な WWPN プールを使用することはできません。SAN ファブリックで Cisco UCS WWNN と WWPN を確実に一意にするには、プールのすべてのブロックに 20:00:00:25:B5:XX:XX:XX という形の WWN プレフィックスを使用することをお勧めします。

---

#### 手順

- 
- ステップ 1** [ナビゲーション] ペインで、[SAN] をクリックします。
- ステップ 2** [SAN] タブで、[SAN] > [Pools] > [Organization\_Name] を展開します。
- ステップ 3** [WWPN Pools] ノードを展開します。
- ステップ 4** WWPN イニシエータを追加する WWPN プールを右クリックして、[Create WWPN Initiator] を選択します。
- ステップ 5** [Create WWPN Initiator] ダイアログボックスで、次のフィールドに値を入力します。

名前	説明
[World Wide Name] フィールド	WWN。

名前	説明
[Name] フィールド	WWPN イニシエータの名前。 この名前には、1～16文字の英数字を使用できます。- (ハイフン)、_ (アンダースコア)、: (コロン)、および. (ピリオド) は使用できますが、それ以外の特殊文字とスペースは使用できません。また、オブジェクトが保存された後に、この名前を変更することはできません。
[Description] フィールド	WWPN イニシエータのユーザ定義による説明。 256文字以下で入力します。次を除く任意の文字またはスペースを使用できます。` (アクセント記号)、\ (円記号)、^ (caret)、" (二重引用符)、= (等号)、> (大なり)、< (小なり)、または' (一重引用符) は使用できません。

**ステップ 6** SANブートターゲットを追加する場合は、[Boot Target] 領域を展開し、次のフィールドに値を入力します。

名前	説明
[ブート ターゲット WWPN (Boot Target WWPN) ] フィールド	ブート イメージの場所に対応する WWPN。
[ブート ターゲット LUN (Boot Target LUN) ] フィールド	ブート イメージの場所に対応する LUN。

**ステップ 7** [OK] をクリックします。

## WWPN プールからの WWPN イニシエータの削除

### 手順

- ステップ 1 [ナビゲーション] ペインで、[SAN] をクリックします。
- ステップ 2 [SAN] タブで、[SAN] > [Pools] > [Organization Name] を展開します。
- ステップ 3 [WWPN Pools] ノードを展開します。
- ステップ 4 WWPN イニシエータを削除する WWPN プールを選択します。
- ステップ 5 [Work] ペインで [Initiators] タブをクリックします。
- ステップ 6 削除するイニシエータを右クリックし、[Delete] を選択します。
- ステップ 7 確認ダイアログボックスが表示されたら、[はい] をクリックします。

## WWPN プールの削除

プールを削除した場合、Cisco UCS Managerは、に割り当てられたアドレスを再割り当てしません。削除されたプールのすべての割り当て済みアドレスは、次のいずれかが起きるまで、vNIC または vHBA に割り当てられた状態のままになります。

- 関連付けられたサービス プロファイルが削除される。
- アドレスが割り当てられた vNIC または vHBA が削除される。
- vNIC または vHBA が異なるプールに割り当てられる。

### 手順

- 
- ステップ 1 [ナビゲーション]ペインで、[SAN]をクリックします。
- ステップ 2 [SAN] タブで、[SAN] > [Pools] > [Organization\_Name] を展開します。
- ステップ 3 [WWPN Pools] ノードを展開します。
- ステップ 4 削除する WWPN プールを右クリックし、[Delete] を選択します。
- ステップ 5 確認ダイアログボックスが表示されたら、[はい]をクリックします。
- 

## WWxN プール

### WWxN プールの作成



**重要** A WWN pool can include only WWNNs or WWPNs in the ranges from 20:00:00:00:00:00:00:00 to 20:FF:00:FF:FF:FF:FF:FF or from 50:00:00:00:00:00:00:00 to 5F:FF:00:FF:FF:FF:FF:FF. その他の WWN 範囲はすべて予約されています。ファイバチャネルトラフィックが Cisco UCS インフラストラクチャを介して送信されると、送信元 WWPN は MAC アドレスに変換されます。送信元マルチキャスト MAC アドレスに変換可能な WWPN プールを使用することはできません。SAN ファブリックで Cisco UCS WWNN と WWPN を確実に一意にするには、プールのすべてのブロックに 20:00:00:25:B5:XX:XX:XX という形の WWN プレフィックスを使用することをお勧めします。

---

### 手順

- 
- ステップ 1 [ナビゲーション]ペインで、[SAN]をクリックします。
- ステップ 2 [SAN] タブで、[SAN] > [Pools] を展開します。

**ステップ 3** プールを作成する組織のノードを展開します。

システムにマルチテナント機能が備えられていない場合は、**[root]** ノードを展開します。

**ステップ 4** [WWxN Pools] を右クリックし、[Create WWxN Pool] を選択します。

**ステップ 5** [Create WWxN Pool] ウィザードの [Define Name and Description] ページで、次のフィールドに値を入力します。

名前	説明
[名前 (Name) ] フィールド	ワールドワイドポート名 (WWPN) プールの名前。 この名前には、1～32文字の英数字を使用できます。- (ハイフン)、_ (アンダースコア)、: (コロン)、および. (ピリオド) は使用できますが、それ以外の特殊文字とスペースは使用できません。また、オブジェクトが保存された後に、この名前を変更することはできません。
[Description] フィールド	プールの説明。 256文字以下で入力します。次を除く任意の文字またはスペースを使用できます。` (アクセント記号)、\ (円記号)、^ (caret)、" (二重引用符)、= (等号)、> (大なり)、< (小なり)、または' (一重引用符) は使用できません。
[Max Ports per Node] フィールド	このプール内の各ノード名に割り当てることができるポートの最大数。 オブジェクトの保存後は、この値を変更できません。
[割り当て順序 (Assignment Order) ] フィールド	次のいずれかになります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>[デフォルト (Default) ]</b> : Cisco UCS Manager はプールからランダム ID を選択します。</li> <li>• <b>[シーケンシャル (Sequential) ]</b> : Cisco UCS Manager はプールから最も小さい使用可能な ID を選択します。</li> </ul>

**ステップ 6** [Next] をクリックします。

**ステップ 7** [Create WWxN Pool] ウィザードの [Add WWN Blocks] ページで、[Add] をクリックします。

**ステップ 8** [Create WWN Block] ダイアログボックスで、次のフィールドに値を入力します。

名前	説明
[開始] フィールド	ブロック内の最初の WWN。

名前	説明
[Size] フィールド	ブロック内の WWN の数。  WWxN プールの場合、プールサイズは <i>ports-per-node</i> + 1 の倍数である必要があります。たとえば、ノードごとに7つのポートがある場合、プールサイズは8の倍数である必要があります。ノードごとに63のポートがある場合、プールサイズは、64の倍数である必要があります。

ステップ9 [OK] をクリックします。

ステップ10 [終了] をクリックします。

#### 次のタスク

WWxN プールをサービスプロファイルとテンプレートに含めます。

## WWxN プールへの WWN ブロックの追加



**重要** A WWN pool can include only WWNNs or WWPNS in the ranges from 20:00:00:00:00:00:00 to 20:FF:00:FF:FF:FF:FF or from 50:00:00:00:00:00:00 to 5F:FF:00:FF:FF:FF:FF. その他の WWN 範囲はすべて予約されています。ファイバチャネルトラフィックが Cisco UCS インフラストラクチャを介して送信されると、送信元 WWPN は MAC アドレスに変換されます。送信元マルチキャスト MAC アドレスに変換可能な WWPN プールを使用することはできません。SAN ファブリックで Cisco UCS WWNN と WWPNS を確実に一意にするには、プールのすべてのブロックに 20:00:00:25:B5:XX:XX:XX という形の WWN プレフィックスを使用することをお勧めします。

#### 手順

ステップ1 [ナビゲーション] ペインで、[SAN] をクリックします。

ステップ2 [SAN] タブで、[SAN] > [Pools] > [Organization\_Name] を展開します。

ステップ3 [WWxN Pools] ノードを展開します。

ステップ4 WWN ブロックを追加する WWxN プールを右クリックして、[Create WWN Block] を選択します。

ステップ5 [Create WWN Block] ダイアログ ボックスで、次のフィールドに値を入力します。

名前	説明
[開始] フィールド	ブロック内の最初の WWN。

名前	説明
[Size] フィールド	<p>ブロック内の WWN の数。</p> <p>WWxN プールの場合、プールサイズは <i>ports-per-node</i> + 1 の倍数である必要があります。たとえば、ノードごとに7つのポートがある場合、プールサイズは8の倍数である必要があります。ノードごとに63のポートがある場合、プールサイズは、64の倍数である必要があります。</p>

ステップ6 [OK] をクリックします。

## WWxN プールからの WWN ブロックの削除

プールからアドレスブロックを削除すると、Cisco UCS Managerはそのブロックの中の vNIC または vHBA に割り当てられたアドレスを再割り当てしません。削除されたブロックのすべての割り当て済みブロックは、次のいずれかが起きるまで、割り当てられた vNIC または vHBA に残ります。

- 関連付けられたサービス プロファイルが削除される。
- アドレスが割り当てられた vNIC または vHBA が削除される。
- vNIC または vHBA が異なるプールに割り当てられる。

### 手順

ステップ1 [ナビゲーション] ペインで、[SAN] をクリックします。

ステップ2 [SAN] タブで、[SAN] > [Pools] > [Organization\_Name] > [WWxN Pools] > [WWxN\_Pool\_Name] を展開します。

ステップ3 削除する WWN ブロックを右クリックし、[Delete] を選択します。

ステップ4 確認ダイアログボックスが表示されたら、[はい] をクリックします。

## WWxN プールの削除

プールを削除した場合、Cisco UCS Managerは、に割り当てられたアドレスを再割り当てしません。削除されたプールのすべての割り当て済みアドレスは、次のいずれかが起きるまで、vNIC または vHBA に割り当てられた状態のままになります。

- 関連付けられたサービス プロファイルが削除される。
- アドレスが割り当てられた vNIC または vHBA が削除される。

- vNIC または vHBA が異なるプールに割り当てられる。

### Procedure

---

- ステップ 1 [ナビゲーション]ペインで、[SAN]をクリックします。
  - ステップ 2 [SAN] タブで、[SAN] > [Pools] > [Organization\_Name] を展開します。
  - ステップ 3 [WWxN Pools] ノードを展開します。
  - ステップ 4 削除する WWxN プールを右クリックし、[Delete] を選択します。
  - ステップ 5 確認ダイアログボックスが表示されたら、[はい]をクリックします。
-



## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。